



かさおか 12月

来年の干支は



『コロナ禍を憂う』

会長の奮闘記 その11

コロナ、コロナで明け暮れようとする2021年、県内各地の感染者も日を追って減少し、何とか収束に向かいつつも、まだまだ油断はできないようです。

さて、この一年、まちづくり協議会はもとより、各種団体の活動は軒並み制限され、またリモートによる会議を余儀なくされたりしながら、新しい生活様式を定着させる取り組みが続いています。

こうした中ではありましたが、7月下旬に井戸会館を拠点とした「笠岡小さな映画館プロジェクト」が発足し、11月14日に第一回映画会を開催しました。主催者としては大勢の人に来てもらいたい反面、時期的に新型コロナウイルスのことが頭から離れず心配しておりましたが、終わってみれば一安心ということ、徐々にテンポを上げながら映画の仲間を増やして行きたいと思えます。

また、「駅前コラボin笠岡」も年末に向けてイルミネーションの設置が本格化します。各高校では急ピッチで制作が進んでおり、温かいご声援よろしく願います。

ところで、来年の干支は「壬寅」(みずえのとら)、厳しい冬を越えて、芽吹き始め、新しい成長の礎となるイメージとか。本当に良い年になってほしいですね。

☆笠岡小さな映画館プロジェクト

○第2回映画会 12月5日(日)

午前10時から

○クリスマス映画会 12月26日(日)

午前10時から

☆駅前コラボin笠岡

○クリスマスイルミネーション点灯式

12月18日(土)午後4時30分

☆12月29日から1月3日まで
年末年始のため休館します。



『笠岡地区まちづくり協議会』

事務所：笠岡市笠岡2627番地

「井戸会館」内

電話：63-5949

Fax：75-0101

E-mail：zukuri2@mx1.kcv.ne.jp

開館日：月・水・金曜日14時～17時

「笠岡の地名」その⑨

(四) 北部の続き

村上景広の家来に田頭彌左衛門。田頭の意味は田のある先、はな。ついでながら◎大久保〔大窪〕はくぼ地ということで、保健所のあたり。(※昔の保健所は、笠岡認定こども園がある敷地にあった。)今はもっと北の町通りを呼ぶ。隅田(角田、須田)は隅田橋の辺。隅田川が流れているが、別名くじば川、田頭川ともいう。陶山氏の郎党に隅田平三。殿川町に入る瀬戸之町〔セト町、背殿町〕は急に小高くなっており、昔は海水がよどんでいたという。

くじば(閻場)は井笠駅の所をいったのではなく、もっと西南のスサキの北からセト町へかけて、初め公事場(寛文に十八軒・うち家主なし十三軒)と書いた。秋田伊三氏によれば『代官所へ公事人がここにあった五、六軒の安宿に泊まるのが常であったから』そう呼ばれたといわれるが、公事人でなく、公事師・代言人ではなかろうかと私は思う。むしろ役所が近くへあったからという方が簡明。

最北端の追分と鍋山。追分は牛馬を左右に追いつける分かれ道の意味。ここは南北に一本走る街道から、園井の池之平と山越えに大峠へ行ける岐路。地藏堂があり、ここに追分上下氏下とあるように旧大井村の追分と連なる。境にエビス。鍋山(130m)のふもとにはいわゆる神功井がある。(神功皇后の伝説)枝木氏所有の山で明治十九年、和田一太郎なるものが鬼子母神信仰(鬼子母神山と称する)で予言を行ない、東京―横浜間の汽車開通をあてたり、一大事が起こるとしてヤシ口を焼いたりした。その結果、放火罪で牢屋に入り死亡。◎キリの木段◎池之上(新池)◇善高稲荷



山陽本線の鉄橋に「閻場川橋梁」とある

鶯の子の城主は小見山左衛門、建武年中の人、(水野家古城記)宗雲入道(村老の口碑)と伝う。俗に城山という。この山の北の中腹(約90m)に木野山神社があり、参道がついている。荒神でもあるが、昔、追分村の鎮守であったという。ところが追分村が独立してあったかどうかよくわからない。大正の郡誌によれば<大山祇命>と山の神であるが、昭和十三年の棟札に屋船久々能知神、屋船豊受姫神、手置帆負神などとある。住民が海岸の大島村から移ったという伝えもある。なお、ここは旧今井村との境。

追分の新池(一町七反)は大字笠岡でやっと池らしいものの唯一である。西に迫る高細山(208m)は俗に日野山と呼ぶ。金浦側の人は大平山とも。南に燧高峽(180m)その間を大壑(おおたに)といい木之目越えができる。龍王山(オン龍、メン龍)には新道=幕末。 ~おわり~

【資料提供】笠岡史談「笠岡の地名」広沢澄郎氏 ※参考

- ・家屋の守護神・・・屋船久々能知命(やふねくくのちのみこと) 屋船豊受姫命(やふねとようけひめのみこと)
- ・大工の守護神・・・手置帆負命(たおきほおいのみこと) 彦狭知命(ひこさしりのみこと)
- ・大地の神・・・産土大神(うぶすなのおおかみ)



編集後記

2021年最後の会報となりました。

一年を振り返ってみると、何かにつけてコロナ・コロナと大変な年でしたが、オリンピックが無事に開催され、檜舞台でのアスリートの活躍は未来を担う子供たちに力強く伝わったのではと思っています。

では、来年もよろしくお祈りします。

I・M

☆ 令和3年火災発生状況 【笠岡消防署】

10月末現在		()内は2年中	
笠岡市	26件	(44件)	
うち笠岡	0件	(5件)	
建物火災	0件	(3件)	
林野火災	0件	(0件)	
その他火災	0件	(2件)	

☆ 2021年度火災予防全国統一標語

「おうち時間 家族で点検 火の始末」